



学校だより

令和6年1月9日
北区立稲田小学校
校長 青木 雄二

新年の空に

校長 青木 雄二

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。年頭にあたり、稲田小の子どもたちの健やかな成長と、ご家族・地域の皆様のご健康とご発展を心より祈念いたします。

今日は冬季休業明けの初日、令和6年の学校生活の元日です。朝から校舎には「おはようございます!」「おめでとうございます!」と元気な声が響きました。寒暖の差が大きい年末年始でしたが、子どもたちは大きな病気・けがなく登校してくれました。輝くような明るい笑顔を迎えられ、本当にうれしい気持ちでいっぱいです。

稲田小学校閉校まであと3ヶ月。有終の美を飾る、素敵な思い出が残る学校生活になるよう、私たち教職員は改めて「チーム一枚岩『稲田プライド』」を胸に、指導にあたってまいります。保護者・地域の皆様、ご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。



さて、年明けはとても大きな自然災害と事故が起きてしまいました。報道によると、元日の能登半島地震では、死亡・安否不明の方が500名近くを数え、現在も捜索・救助活動が続いています。皆様の身近にも被災された方がいらっしゃるかも知れません。心よりお見舞い申し上げます。

また2日の羽田空港の事故では、海上保安庁航空機側に5名の殉職者が出ましたが、日本航空旅客機側は乗客・乗務員の全員が無事脱出することができました。それを可能にしたのは正しい判断と適切な行動の積み重ねだと思えます。乗務員の避難誘導、その指示に従った乗客の行動。さらには乗務員の指示に沿った乗客同士の声かけもあったようです。紅蓮の炎と煙の充満が迫り、恐怖と焦る声も上がる中、最終的にパニックに陥らず、自席で避難開始を待ち、その後秩序を守って動く。379名もの人命が守られたことを、偶然や幸運でなく「奇跡」と海外で報じられました。

こうしたニュースに触れる度に、学校教育と結び付けて考えてしまいます。上記の乗客の行動に子どもの頃からの避難訓練の経験が影響し、命を守ることに繋がったとしたら、この上なく喜ばしいです。もちろん外国人旅行者も複数いらしたようですから、日本人だけの特性ではないのですが。もう一つ、学校でお預かりしている間、どのようなことが起きてもお子様の命を守れるか、を自問します。改めて、様々な事態へ対応する基本的な避難行動が身に付くように指導を繰り返し、教職員の避難誘導體制の徹底を図っていくことを新年の空に誓いました。

1月の予定

日	月	火	水	木	金	土
7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日
冬季休業日終	成人の日	全校朝会 給食始 巡回指導始	児童集会 安全指導 たてわり班遊び報告日	席書会 34年 クラブ	席書会 56年	
14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日
	委員会 持久走チャレンジ始 あいさつ運動始	水曜時程(5時間授 業・モジュールなし) たてわり班遊び	4時間授業 スティールパンオー ケストラ鑑賞	おはなし会 クラブ	4時間授業 あいさつ運動終 避難訓練	土曜公開⑨ PTA 総会 校内書き初め展
21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日
	代表委員会		児童集会	4時間授業	持久走チャレンジ終 4時間授業12年	
28日	29日	30日	31日	1日	2日	3日
				体育朝会 安全指導 社会科見学3年	SF研究発表会 4時間授業(土曜時 程・下校12:50)	
4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
	あいさつ運動始 短なわチャレンジ始 委員会	4時間授業 たてわり班遊び報告日	4時間授業	読み聞かせ たてわり班会議 クラブ	あいさつ運動終	開校記念日 (84周年)